

今日の主の行動

聖書：マタイ 16:18. ローマ 15:16. I ペテロ 2:5. 使徒 5:42.

エペソ 4:12. I コリント 14:1, 3-5, 26, 31

I. わたしたちの神は生きておられ（I テモテ 3:15. ヘブル 3:12）、わたしたちの主は動いておられ（マタイ 16:18）、その霊は働いておられ（啓 5:6 後半）、神を知る者たちは力を示して事を行ないます（ダニエル 11:32）。

II. 今日の主の行動は、彼の民が新しい復興に入ることです：

- A. 神の選民の間には常に、復興されたいという渴望があります——ハバクク 3:2 前半. ホセア 6:2. ローマ 8:20-22。
- B. わたしたちは、時代の務めを通して、神聖な啓示の最高峰に到達することによって、新しい復興に入ることができます：
1. 神がわたしたちに与えた神聖な啓示の最高峰は、神の永遠のエコノミーの啓示です。
  2. 神の永遠のエコノミーの説明である全聖書は、永遠の二つの区分と時間の架け橋において見られる、三一の神の自叙伝です——ヨハネ 1:1, 3, 14, 29, 32, 42, 51。
  3. 神が人と成ったのは、人が神格においてではなく命と性質において神となるためであるということは、全聖書の本質であり、「箱」の中の「ダイヤモンド」であり、神の永遠のエコノミーです——創 1:26. ヨハネ 12:24. ローマ 8:29。
  4. あらゆる時代にはその時代のビジョンがあり、わたしたちはその時代のビジョンにしたがって神に仕えなければなりません。今日、わたしたちは一つ思いの中にいることができます。なぜなら、わたしたちにはただ一つのビジョン、時代に符合するすべてを受け継ぐビジョン、神の永遠のエコノミーのビジョンがあるからです——箴 29:18 前半. 使徒 26:19. エペソ 1:17. 3:9。
  5. 「わたしが望むのは、全地にあるすべての召会の聖徒たち、特に同労者と長老たちがこの啓示を見て立ち上がって祈り、神がわたしたちに新しい復興、すなわち、歴史において決して記録されたことがない復興を与えてくださるように求め祈ることです」——歴代志上下ライフスタディ、メッセージ 2。
- C. わたしたちが神・人の生活をすることを実行するなら、神のエコノミーの中に生きる人々の団体のモデルが自然に建て上げられます。このモデルは、召会歴史の中の最大の復興となって、主の再臨をもたらすでしょう——ピリピ 1:19-21 前半. 3:10：
1. わたしたちは主イエスの模範に従って、イエスの焼き印、すなわち、彼

の生活の特徴を帯びる必要があります——ガラテヤ 6:17。

2. わたしたちは、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給によって、キリストを生きて、彼を大きく表現する必要があります——ピリピ 1:19-21 前半。

3. わたしたちは、キリストの復活の力によって、彼の死の形に同形化される必要があります—— 3:10。

4. 「わたしたちはみな、神・人の生活を生きたいですと宣言すべきです。最終的に、神・人は勝利者、勝利を得る者、エルサレムの中のシオンとなるでしょう。これは歴史において決して見られなかった新しい復興をもたらし、これはこの時代を終わらせるでしょう」——歴代志上下ライフスタディ、メッセージ 4。

D. わたしたちは、神にしたがって人を牧養することによって、すなわち、わたしたちの父なる神の愛し赦す心と、わたしたちの救い主キリストの牧養し捜す霊とを持つことによって、新しい復興に入ることができます—— I ペテロ 5:2-3. ルカ 15:20, 4. 使徒 20:20 :

1. わたしたちは、主イエスの務めにおける彼の模範にしたがって人を牧養して、神の永遠のエコノミーを完成する必要があります——マタイ 9:36. ヨハネ 10:11. ヘブル 13:20. I ペテロ 5:4 :

a. 神の全体的な救いにおける、神の新約エコノミー全体の内容は、キリストが人の子としてわたしたちをはぐくみ、神の子としてわたしたちを養うことです——エペソ 5:29。

b. キリストは彼の天の務めにおいて、大祭司として胸に金の帯を締めて、諸召会をはぐくみ、養っておられます——啓 1:12-13。

2. わたしたちは、良き牧者としての使徒パウロの模範にしたがって人を牧養し、神の群れを顧みる必要があります—— I テモテ 1:16. 使徒 20:28。

3. 「わたしたちがこの牧養する負担を受け入れることによって、わたしたちの間に真の復興があるようになることを、わたしは望みます。すべての召会がこの教えを受け入れ、キリストのすばらしい牧養にあずかるなら、回復の中に大きな復興があるでしょう」——バイタルグループ、メッセージ 4。

III. 今日の主の行動は、新約の福音の祭司職が回復されることを通して、キリストのからだとしての召会を有機的に建造するためのものです——ローマ 15:16. I ペテロ 2:5, 9. ローマ 12:1. コロサイ 1:28-29. マタイ 16:18. エペソ 4:16 :

A. わたしたちは訪問することによって、福音を宣べ伝えなければなりません——ルカ 10:1-6。

B. わたしたちは初信者の家で集会して、彼らを養いはぐくんで、わたしたち

の実が残るようにしなければなりません——使徒 5:42. ヨハネ 15:16。

C. わたしたちはバイタルグループの集まりを通して、聖徒たちを教え、成就して、新約の務めの働きへと、キリストのからだの建造へと至らせなければなりません——ヘブル 10:24-25. エペソ 4:11-12 :

1. バイタルグループの集まりの中で、信者たちは相互に交わり、とりなし、相互に顧み、牧養し、相互に教え、真理を学び、相互に指導し、霊的命における成長を追い求め、福音の宣べ伝えを推進し、新しい人たちの顧み、バイタルグループの集まりを行ない、召会生活におけるその他すべての種類の奉仕を行ないます。

2. バイタルグループの集まりは、召会生活と奉仕の主要な部分です。

D. わたしたちは聖徒たちを導いて、彼らが召会の集会の中で預言することを追い求め、願い求めて、主のために語り、主を語り出し、主を人に供給し、相互性の中で互いに語り合い、聞き合うようにさせて、聖徒たちと召会を建造しなければなりません——I コリント 14:1, 3-5 :

1. このような預言は、すべての信者が行なうことができ、また行なうべきことです—— 31, 24 節。

2. このような預言は、キリストの有機的なからだの建造の最高点であり、これは神の神聖なエコノミーにしたがって神の永遠のご計画を完成します—— 1, 3, 4 節後半, 12, 31 節. 参照、マタイ 16:18。

3. 預言を禁止することは、神の御前で罪です——アモス 2:12 後半. 7:12-17. エレミヤ 11:21-23。

4. わたしたちは預言するために、わたしたちの霊を訓練して、預言を構成する要素をもって語らなければなりません。すなわち、聖霊の感動の下で、この命の生ける言葉をもって、また聖霊の照らしをもって、わたしたちが見たものを語らなければなりません——使徒 5:20 :

a. 預言するとは、神の託宣（神聖な啓示を伝える神の語りかけ、神の語彙）を持つことです——I ペテロ 4:11. 参照、I コリント 14:24-25。

b. わたしたちが御言に対する人としての学び、その霊の神聖な靈感、神聖な光の照らしを通しての明確な観点を持つとき、わたしたちは預言することができます—— 31 節. 2:11-16。

E. 主は、マタイ第 16 章 18 節、I ペテロ第 2 章 5 節、エペソ第 4 章 11 節から 16 節、I コリント第 14 章 26 節の、召会を建造することに関するご自身の言葉を成就することを願い、また成就する必要があります。召会は、彼の住まいのための霊の家であり、彼の奉仕のための祭司の体系であり、キリストの拡大と表現のためのキリストの有機的なからだです。